



じゅこうび 受講日	ねん 年	がつ 月	にち 日
し 氏	めい 名		

大麻の基礎知識

もくじ

たいま き そ ち し き 大麻の基礎知識Step2へようこそ！	p2
● たいま ち し き 大麻知識クイズ	p3
● たいま ち し き こた 大麻知識クイズ（答え）	p5
1 か つづ たいま 変わり続けている大麻	p7
（1） たいま さまざまな大麻	p7
（2） ふ の う ど 増えているTHC濃度	p8
2 たいま みと く に ぐ に 大麻を認めている国々	p9
（1） たいま し ょ う みと り ゆ う 大麻の使用を認めている理由	p9
（2） たいま し ょ う みと く に せい げん 大麻の使用を認めている国での制限	p10
（3） かん が かた ハームリダクションという考え方	p11
（4） に ほ ん たいま き せい 日本における大麻の規制	p13
（5） かい が い たいま し ょ う 海外での大麻の使用	p14
3 たいま つか ひと つか ひと 大麻を使う人・使わない人	p15
（1） たいま つか ひと つか ひと 大麻を使う人と使わない人	p15
（2） たいま つか り ゆ う つか り ゆ う 大麻を使う理由・使わない理由	p16
● かく に ん 確認テスト	p17

たいま き そ ち し き

大麻の基礎知識Step2へようこそ！

この冊子は、「大麻の基礎知識Step1」に続いて、大麻についてのより詳しい知識を確認、学習するための教材です。

「大麻の基礎知識Step1」では、主に大麻の効果や影響について、科学的に裏付けのある情報を確認してきました。続編となるこの冊子では、大麻をとりまく社会の動向について、これまでの経緯や調査の結果などを踏まえて説明していきます。

世の中に大麻を使ったことがある人はどのくらいいるのか。大麻を認めている国は、なぜ、大麻を認めているのか。こうした情報について正しく把握しておくことは、さまざまな意見の中で、自分がどう行動していくのかを自分自身で判断していくための材料となります。

Step1と同じく、中には既に知っていることも含まれているかもしれませんが、この機会に改めて確認してみてください。

それでは、はじめていきましょう。

大麻の基礎知識

またもや!

大麻 知識クイズ



こんかい たいま かんけい じょうきょう
今回は大麻に関係するさまざまな状況についてのクイズです。

こんかい たいま ちしき い か
今回も、あなたの大麻の知識をチェックしてみましょう。以下のクイズに、
「はい」か「いいえ」で答えてみてください。



1

たいま ふく りょう ねんねん ふ
大麻に含まれるTHCの量は年々増えている。

こた
答えを
かこ
○で囲む!



はい

いいえ

2

たいませいぶん ふく しょくひん た けむり す こ
大麻成分を含む食品（クッキーなど）を食べると、煙を吸い込むより
も早く効果を感じる。

こた
答えを
かこ
○で囲む!



はい

いいえ

3

たいましよう みと くに たいま つか
大麻使用を認めている国では、どこでも大麻を使うことができる。

こた
答えを
かこ
○で囲む!



はい

いいえ

4 にほんじん たいま みと くに い たいま つか つか
日本人でも大麻を認めている国に行けば、大麻を使っても捕まらない。

こた
答えを
かこ
○で囲む！



☐ はい

☐ いいえ

5 たいま つか しょう けんこうひ が い けいげん
大麻を使うことによって生じる健康被害は軽減することができる。

こた
答えを
かこ
○で囲む！



☐ はい

☐ いいえ

6 にほん たいま しょう きせい ほうりつ
日本では、大麻の使用を規制する法律はない。

こた
答えを
かこ
○で囲む！

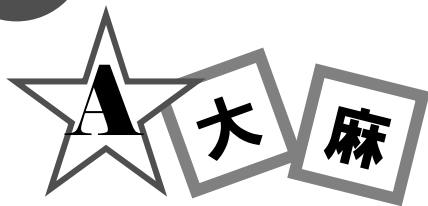


☐ はい

☐ いいえ

せいかい つぎ
正解は次のページから

大麻の基礎知識



知識クイズ

の
答え

クイズの答えはこちらです。



1

たいま ふく りょう ねんねん ふ
大麻に含まれるTHCの量は年々増えている。

正解は



はい



かいがい ちょうさ たいま ふく りょう ねんねん ふ つづ
海外の調査では、大麻に含まれるTHCの量は年々増え続けていることが
かくにん
確認されています。

くわしくは→p8

2

たいませいぶん ふく しょくひん た けむり す こ
大麻成分を含む食品（クッキーなど）を食べると、煙を吸い込むより
はや こうか かん
も早く効果を感じる。

正解は



いいえ



いっぱんてき たいませいぶん ふく しょくひん せつしゅ ばあい けむり す き
一般的には、大麻成分を含む食品を摂取した場合、煙で吸うよりも効き
め かん じかん なが
目を感じるまでの時間は長くなります。

くわしくは→p7

3

たいまいしょう みと くに たいま つか
大麻使用を認めている国では、どこでも大麻を使うことができる。

正解は



いいえ



たいまいしょう みと くに くに しょう ばしょ じょうきょう
大麻使用を認めている国であっても、国によって使用できる場所や状況
せいげん
には制限があります。

くわしくは→p10

4

にほんじん たいま みと くに い たいま つか つか
日本人でも大麻を認めている国に行けば、大麻を使っても捕まらない。

せいかい
正解は



いいえ

たいま みと くに くに せいげん まも こくせき かんけい
大麻を認めている国でも、その国の制限を守らなければ国籍に関係なく
しよばつ たいしょう たいまとりしまりほう にほんじん かいがい こうい しよばつ
処罰の対象となります。また、大麻取締法は日本人の海外での行為も処罰
たいしょう
の対象としています。

くわしくは→p14

5

たいま つか しょう けんこうひ がい けいげん
大麻を使うことによって生じる健康被害は軽減することができる。

せいかい
正解は



はい

たいま つか けんこうひ がい けいげん
大麻を使うことによる健康被害は0にはなりませんが、軽減はできます。
かいがい たいま ただ ばあい けんこうひ がい すく
海外では、大麻を直ちにやめられない場合に、まずは健康被害を少なくす
こうどう とりくみ
るための行動をとる、ハームリダクションという取組があります。

くわしくは→p11

6

にほん たいま しょう きせい ほうりつ
日本では、大麻の使用を規制する法律はない。

せいかい
正解は



いいえ

れいわ ねん つき ほうりつ かいせい たいま ふせい しょう まやくおよ こう
令和5年12月に法律が改正され、大麻の不正な使用は、麻薬及び向
せいしんやくとりしまりほういはん しよばつ
精神薬取締法違反として処罰されることになりました。

くわしくは→p13

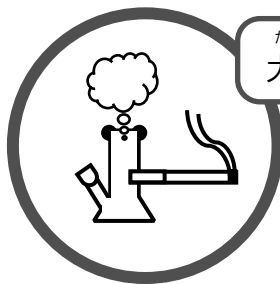
大麻の基礎知識

1

変わり続けている大麻

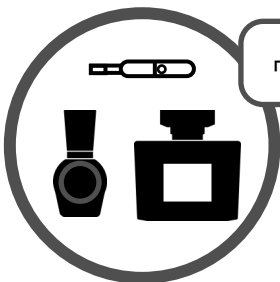
(1) さまざまな大麻

大麻は、以前はタバコや水タバコなどで使われることが一般的でしたが、最近では、それ以外にもさまざまな大麻が出てきています。



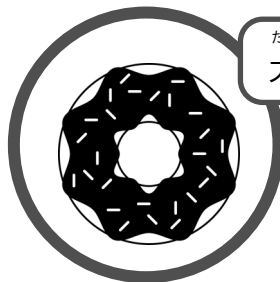
大麻草・乾燥大麻など

- ・植物である大麻草を乾燥させたもの。
- ・タバコや水タバコなどを使い、燃やした煙を吸い込む。



ワックス・リキッドなど

- ・大麻から抽出した液状の加工製品。
- ・電子タバコなどの器具を使って蒸気を吸い込む。



大麻食品

- ・クッキーなどの食品に大麻の成分を混ぜ込んだもの。
- ・食べてから効き目が現れるまでに2時間程度かかる。

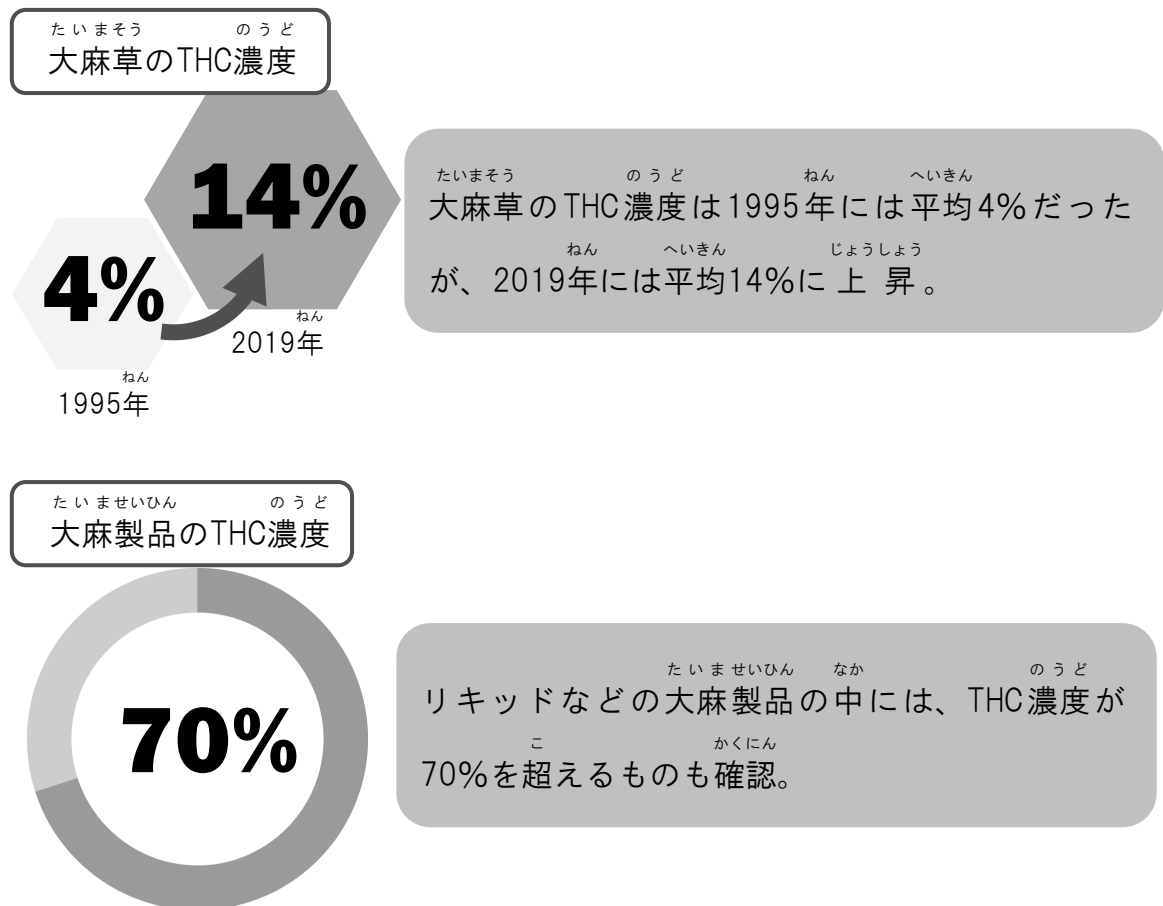


大麻食品の危険性

大麻食品は、含まれているTHCの量が明確でないことに加え、食べてから効き目が現れるまで時間がかかるため、海外では、食べ過ぎてTHCを過剰摂取してしまい救急搬送される人が急増しています。また、子どもによる誤飲も問題になっています。

(2) 増えているTHC濃度

大麻の成分であるTHCの濃度は、ここ20年で増えています。



(いずれもアメリカNIDAの調査による。)

大麻が脳に与える影響はTHCの濃度が高くなるほど強くなります。

最近の大麻は、以前のものに比べてTHC濃度が総じて高く、心身に与える影響がより強くなっていることに注意が必要です。

大麻の基礎知識

2

大麻を認めている国々

(1) 大麻の使用を認めている理由

世界には、カナダやアメリカの一部の州など、大麻の使用を認めている国や地域があります。こうした国々が大麻の使用を認めている理由はさまざまですが、主な理由としては、以下のようなものがあります。



犯罪組織からの切り離し

大麻の取引を公のものにすることで、密売などによって犯罪組織の利益になることを防ぐ。



税金の徴収

大麻に税金をかけることで、そのお金を大麻の研究や健康被害の防止、治療のための財源にする。



大麻の見える化

大麻を国が管理することで、大麻の品質や使用状況、健康被害の実態を明らかにし、対策をとれるようにする。



治療へのアクセス

治療を必要としている人が、逮捕を恐れて病院などに行かないことを防ぐ。

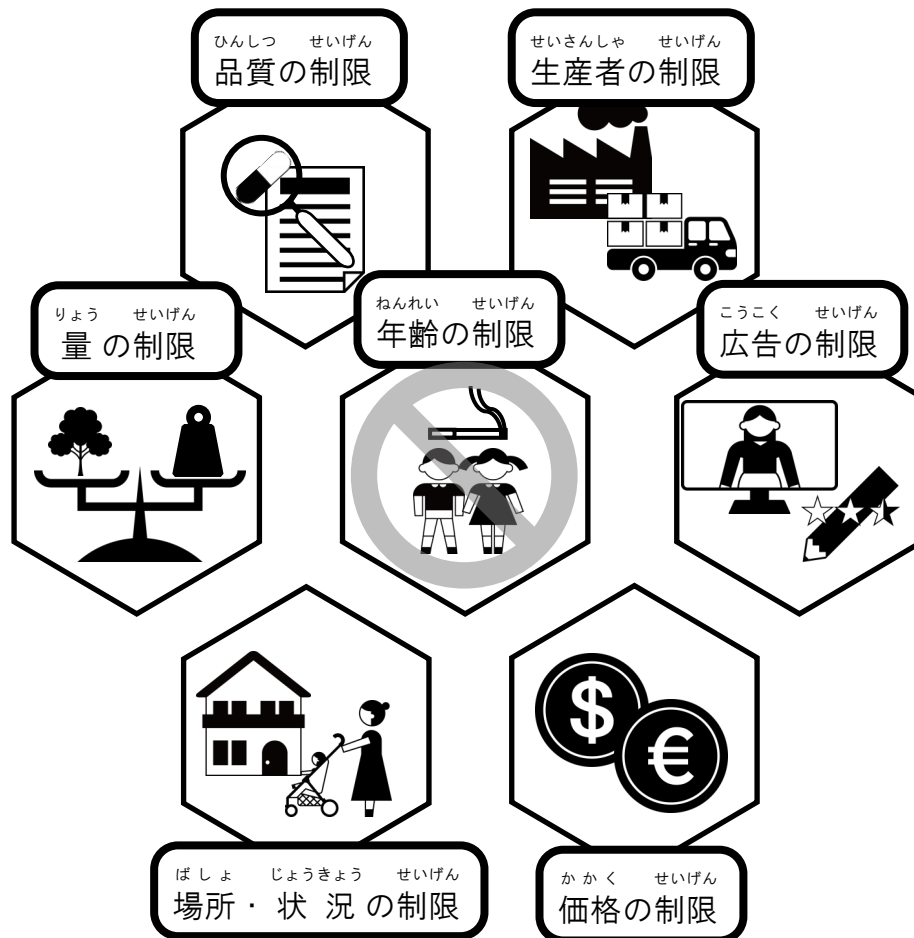


若年者の使用を防ぐ

使用できない年齢を法律で明確に定めることで、若年者が大麻を手に入れにくいようにし、若年者の大麻使用を防ぐ。

(2) 大麻の使用を認めている国での制限

大麻の使用を認めている国であっても、まったく自由に使用できるわけではなく、さまざまな制限が定められています。



大麻の年齢制限

大麻は、脳が成長途上にある若年者が使用した場合には、健康へのリスクが大きいため、大麻を嗜好品として使用することを認めている国であっても、若年者の娯楽使用は制限されています。具体的な年齢は国によって異なりますが、若年者の使用は健康上のリスクが高いという考えは共通しています。

大麻の基礎知識

(3) ハームリダクションという考え方

大麻の使用を認めている国などでは、大麻をやめることを勧める取組だけでなく、すぐに大麻をやめられない場合には、やめることよりも、まず、大麻による被害を減らすことを優先する、ハームリダクションと呼ばれる取組も行われています。ハームリダクションによって、被害を0にすることはできませんが、やめる、やめないだけでなく、健康でよりよい生活を送るために少しでもできることを進めていこうとすることが大切です。

ハームリダクション

日本語にすると「被害の軽減」という意味で、健康上好ましくない、あるいは自身に危険をもたらす行動習慣を持っている人が、そうした行動をただちにやめることができない、という場合に、その行動に伴う被害や危険をできる限り少なくすることを目的として実施される取組です。

軽減を目指す被害の例

健康被害



薬物そのものによる健康へのダメージや、使用に伴い生じる感染症リスク、過剰摂取や使用時の事故による死亡など

社会的な被害



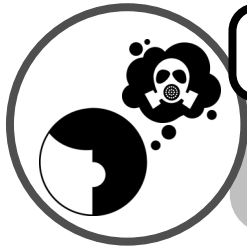
薬物の使用に伴う対人関係の悪化や、失職、退学、逮捕などによる社会的立場の喪失、生活環境の悪化など

経済的な被害



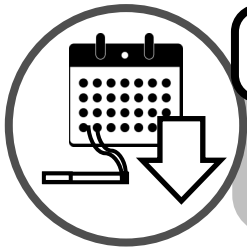
健康被害や社会的な被害への対応、安全の確保などのために生じる経済的な損失

大麻のハームリダクションの例



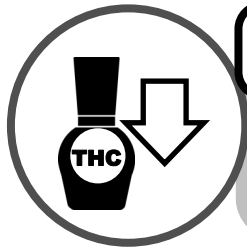
健康へのリスクを理解する

どのような使い方でも、大麻による健康へのリスクはゼロにはならないこと前提に、自分の大麻使用を考える。



使用頻度を減らす

大麻を使う回数が多いほど健康被害が大きいことから、大麻を使う日や回数を少なくする。



THC濃度の低い大麻を使う

THC濃度が高い大麻ほど健康被害が大きいことから、少しでもTHC濃度の低い大麻を使う。



煙を深く吸い込まない

大麻を喫煙する場合、煙を肺に留める時間が長いほど健康被害が大きいことから、深く吸い込まないようにする。



運転や機械の操作をしない

大麻を使用している時は、事故の危険性が高くなることから、自動車の運転や機械の操作はしないようにする。

海外で大麻の使用を認める国が現れている背景には、こうした薬物による被害の軽減を優先する考え方も関係しています。

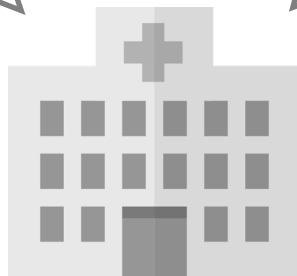
大麻の基礎知識

（４）日本における大麻の規制

日本では、古くから大麻を繊維として利用するために栽培してきた歴史があり、大麻を栽培する農家の人が作業中に意図せずに大麻の成分を吸い込んでしまう「麻酔い」という現象を取り締まってしまおうことがないように、これまで大麻取締法では使用罪を設けてきませんでした。

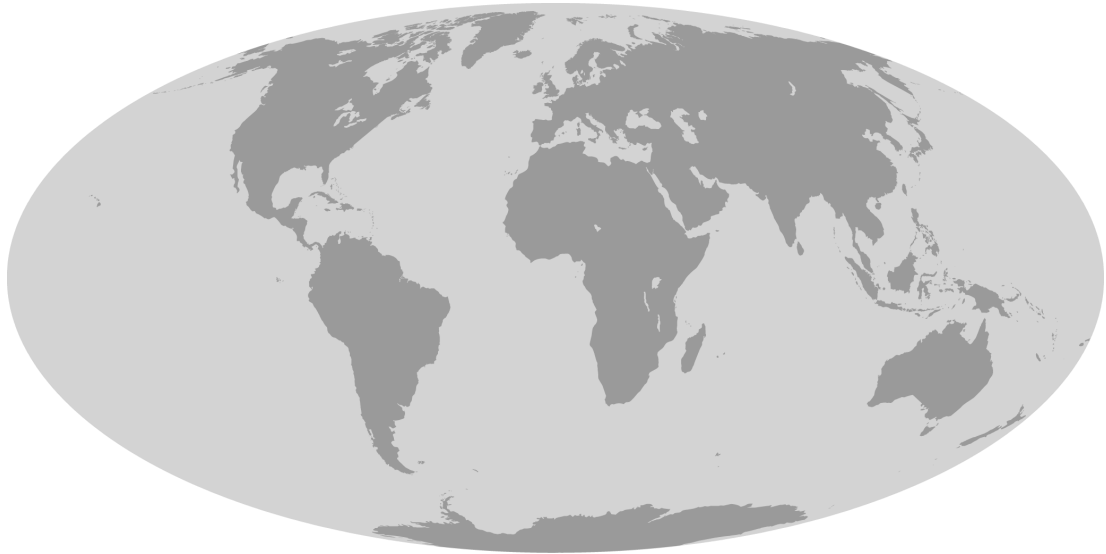
しかし、海外で大麻の成分を使用した医薬品が認められるなど、大麻の医薬品としての有用性が認められたことと、近年の若年者において大麻使用が広まっていることなどを受け、日本においても大麻の規制が見直されることとなりました。

これにより、法律が改正され令和6年12月12日からは、大麻の成分であるTHCが麻薬として指定され、この成分を使った医薬品を、特別な免許を受けた医師（または歯科医師、獣医師）が治療を必要としている人に処方することができるようになった一方で、大麻を不正に使用した場合には麻薬及び向精神薬取締法違反として、7年以下の拘禁刑に処せられることとなりました。



かいがい たいま しょう
(5) 海外での大麻の使用

海外では、嗜好品としての大麻の使用を認めている国がありますが、大麻の使用を認めている国であっても、その国で定めている条件を守らなかった場合には、その国の法律に基づいて処罰の対象となります。例えば、カナダでは、公共の場での大麻喫煙は禁止されており、従わなかった場合には、外国人であっても処罰されることになります。



にほんじん　かいがい　やくぶつ　ま　こ　し　はんざい
日本人が海外で薬物にまつわるトラブルに巻き込まれたり、知らずに犯罪に
かたん　じけん　お　がいむしょう　たいま　しょう　みと
加担してしまう事件も起きており、こうしたことから、外務省は大麻の使用が認
められている国に旅行する場合であっても、大麻を使用しないよう、注意を呼び
かけています。

大麻の基礎知識

3

大麻を使う人・使わない人

(1) 大麻を使う人と使わない人

日本では大麻は取締りの対象ですが、一方で、違法薬物の中では誘われる経験が最も多い薬物であるとされています。少年院の在院生の中でも、大麻を使ったことがあるという人は多く、「周りは使っている人ばかりだった」という人もいます。実際のところ、未成年者で大麻を使ったことがある人はどのくらいいるのでしょうか？

これまでの調査の結果、日本国内で過去1年以内に大麻を使ったことがあるという高校生の割合は、以下のとおりとなっています。

大麻の1年以内経験率（高校生）

0.16%

全国の高校生に対する調査によると、日本で過去1年間に大麻を使ったことがある高校生の割合は、0.16%。およそ1,000人に1人です。

大麻を使っていない

大麻を使った

1,000人

に

1人



（国立精神・神経医療研究センター 薬物使用と生活に関する全国高校生調査(2022による。)）

(2) 大麻を使う理由・使わない理由

大麻を使う人には使う理由が、使わない人には使わない理由があります。理由は人それぞれですが、例えば以下のようなものがあります。

(セリフは過去の在院生の言葉から、作成したものです)

使う理由

使わない理由

「使っていると楽しいよ。最強のひまつぶし。」

「大麻で捕まるのとかって、バカらしいなって。」

「人間関係が楽。使っていればお互いに細かいこと気にならないから、気をつかわなくていいし。」

「大麻とか使ったら、金、めっちゃかかるよね。」

「使っている間は嫌なことは考えなくて済むし。」

「友だちとか、家族とかに知られたら、信用を失うっていうか。付き合いにくくなるかな。」

「ちょっとしたことが楽しくなる。ツボに入る。」

「周りで見てて、ちょっとどうかなって。やることがぶっ飛んでるっていうか。あと臭いが苦手。」



Work あなたが、大麻を使っていた理由にはどのようなものがありますか？
改めて、大麻を使っていた理由を考え、書き出してみてください。

使っていた理由

大麻の基礎知識

確認テスト

それぞれの問題について、正しいものに○、誤っているものに×をつけてください。

もんだい 問題1

大麻食品は、身体に影響が出るまでの時間が長いため、食べ過ぎてしまい、救急搬送される事件がしばしば起きている。

かいとう
回答

もんだい 問題2

大麻草のTHC濃度は、この1995年から2019年までの間、3%程度しか変化しておらず、昔からほとんど変わっていない。

かいとう
回答

もんだい 問題3

THCの濃度が高くなるほど、THCが脳に与える影響は強くなる。

かいとう
回答

もんだい 問題4

大麻の使用を認めている国が大麻を認めている理由は、大麻が安全であると考えているからである。

かいとう
回答

もんだい 問題5

2020年時点で、未成年の大麻の娯楽使用を認めている国は、カナダ、アメリカ、オランダ、ウルグアイの4か国である。

かいとう
回答

もんだい
問題6

ハームリダクションとは、薬物をやめることよりも、薬物による健康被害を減らすことを優先する取組のことである。

かいとう
回答

もんだい
問題7

大麻を使用する回数や量を減らすことは、ハームリダクションの取組の1つである。

かいとう
回答

もんだい
問題8

日本で大麻を不正に使用した場合、処罰の対象になる。

かいとう
回答

もんだい
問題9

大麻の使用を規制しているのは日本の法律なので、日本人は海外にいれば、自由に大麻を吸うことができる。

かいとう
回答

もんだい
問題10

全国の住民調査によれば、過去1年間に大麻を使ったことがある高校生の割合はおよそ10人に1人である。

かいとう
回答



とくてん
あなたの得点

10

大麻の基礎知識

しどう う かんそう
この指導を受けての感想

しよくいん
職員からのコメント

少年院での利用を除く、本教材の無断複製・転載を禁止します。

奥付

令和5年6月発行

令和7年3月改訂第2版

（敬称略）

発行：法務省矯正局少年矯正課（少年院係）

監修：国立精神・神経医療研究センター

精神保健研究所薬物依存研究部 嶋根 卓也

作成：矯正研修所効果検証センター